

モニタリング結果報告書 (令和5年度)

1. 施設概要

施設名	辻堂海浜公園・湘南汐見台公園		
所在地	藤沢市辻堂西海岸・茅ヶ崎市汐見台		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/tujidou/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進 (辻堂海浜公園：昭和46年4月、湘南汐見台公園：昭和47年4月)		
指定管理者名	公園協会・オーチャー・サカタのタネ・小田急電鉄共同事業体		
指定期間	R4.4.1 ～ R9.3.31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (藤沢土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<評価の理由> 利用状況がB評価、利用者の満足度がS評価、収支状況がA評価となったことから、3項目評価はA評価となった。 <今後の課題・対応等> 一昨年は感染拡大防止対策の影響で利用者が大幅減となったが、夏季ジャンボプール、各種イベントの開催や運動施設の利用増加により、昨年度から利用者は確実な増加傾向にあり、年間目標約186万人に対し9割以上の約170万人まで回復してきた。 当公園は、住宅街に隣接し、海岸利用との利便性もよく、プールや運動施設、交通公園など、施設が充実していることから、利用者が公園に求める要望が多いため、管理運営内容も多岐にわたっているが、安全で快適に過ごせる公園づくりの推進に向けて、引き続き努めていくことを期待する。
<各項目の詳細説明> ◆管理運営等の状況 提案に基づき、ユニバーサルな健康・体力・交流をテーマとしたアウトドアスポーツ体験プログラムや健康づくりプログラム等を開催するなど、地域と連携した公園づくりに取り組んでいた。また、交通公園や交通展示館では参加型イベントを企画し、公園施設の魅力向上にも取り組んでいた。 公園周辺の生活環境に配慮して、定期的に外周道路を清掃する美化活動を継続的に実施していることは評価できる。 公園外周に生育するクロマツの高木化が進み、周辺住民からの剪定要望が多く寄せられていることから、引き続き、適切な樹木管理に期待する。 ◆利用状況 昨年度まで中止していた大規模イベント（7月の辻堂かいひん盆踊り）の再開など、今まで中止していたイベントを完全復活させて開催したほか、昨年度から再開した2年目の夏季ジャンボプール利用により、利用者数は年間約170万人まで回復し、コロナ禍前までの賑わいに戻りつつありB評価となった。 ◆利用者の満足度 「満足」「どちらかといえば満足」の回答割合が97.7%と高評価であったためS評価となった。 ◆収支状況 プール営業や多目的グラウンド等の有料施設のほか、サーファー等による駐車場収入が好調となったことから、収支比率が102.58%のA評価となった。 ◆苦情・要望等 公園の管理運営、利用者対応、利用者のマナーに起因する苦情や要望が多かった。公園に余暇や健康増進を求めるなど、様々な目的で公園利用をする方がいるため、引き続き、巡視による適切な利用指導、園内の清潔保持、不具合箇所の早期対応を図り、さらに魅力的な公園を目指し尽力するよう期待する。特に、利用者への対応は丁寧な対応を心掛けるよう、職員に徹底してほしい。 ◆事故・不祥事等 公園外で指定管理職員が運転する車と自転車とが接触する事故が1件発生してしまったが、公園の内外を問わず、指定管理者としての自覚をもって安全管理の徹底に努めてほしい。 ◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。 ◆その他 なお、令和5年度の3項目評価についてはA評価となった。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の 満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	A	S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等 の実施状況	実施頻度	現地調査等の内容
	月4回程度	施設や植物の管理状況、トイレや園内の清掃状況を重点的に現地調査を実施した。
意見交換等 の実施状況	実施頻度	意見交換等の内容
	隔月実施	月例業務報告では対面にて意見交換を行った。その他、電話やメールにて施設の管理運営上の課題等を情報共有するとともに、現地調査実施時には立会いのうえ意見交換を行った。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ ☒ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
(辻堂海浜公園) ■ 「人々が集い、創造の活力に満ちる、ハートフルパーク」 ○地域とのパートナーシップによる新たな公園価値の創造 ○子どもたちの成長をサポートする場やプログラムを提供	・防災イベント「親子で楽しむフットゴルフ×防災チャレンジ」の実施や大型イベント「辻の盆」を4年振りに開催。 ・家族連れの参加イベント「ボードゲームを遊ぼう」を新プログラムとして開催したほか、参加型イベント「わっくわっく号を塗ってみよう」を開催し、交通公園、交通展示館の魅力向上に努めた。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・親しまれる公園づくり及び魅力づくりとして、今後も継続して取り組まれることを期待する。
(辻堂海浜公園) ■ 利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営 ○平等な利用の確保 ○環境に配慮した管理運営	・犬のマナー看板等、劣化した看板を更新し、利用ルールの周知に努めた。 ・イベント開催時のゴミの持ち帰りや、出店販売のプラスチック容器の不使用を推奨した。	・業務の基準及び提案書のとおり適切に運営されている。 ・環境等に配慮した管理を公園から発信していけるよう、今後も継続して取り組まれることを期待する。
(辻堂海浜公園) ■ 特性と課題を踏まえた維持管理の考え方及び重点取組 ○繁忙期における駐車場や周辺道路、プールでの安全対策	・土日祝日は、季節やイベント開催の有無などの状況に合わせて、駐車場出入口の警備員を増員し、周辺道路の渋滞対策に努めた。	・周辺環境に合わせた対策を適切に実施されている。 ・思いやりを持ちながら心地よく公園利用してもらえるよう、今後も継続して取り組まれることを期待する。
(辻堂海浜公園) ■ 有料施設における利用者増及びサービス向上に資する事業の実施方針、内容 ○プールにおける泳ぐ以外の魅力増進	・常設売店に加えて、キッチンカー出店も導入し、日替わりで出店店舗を変えることにより、プールリピーターへの飲食サービスの向上に努めた。	・公園利用者のニーズに柔軟な対応をしている。 ・有料施設の魅力づくりとして、今後も継続して取り組まれることを期待する。

〔 参考：自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
軽飲食・売店の運営	交通公園の売店とプール棟軽飲食店の運営を行った。
温水シャワー・コインロッカーの設置	温水シャワー、事務所ロビーのコインロッカーの運営を行った。
その他	公園カレンダー等の販売を行った。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上　A：100%以上～110%未満　B：85%以上～100%未満　C：85%未満
B	※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	1,331,400	1,687,196	1,709,653
対前年度比		126.7%	101.3%
目標値	1,868,631	1,862,282	1,862,883
目標達成率	71.3%	90.6%	91.8%

(辻堂海浜公園)

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	1,240,686	1,588,775	1,621,983
対前年度比		128.1%	102.1%
目標値	1,764,683	1,760,638	1,760,638
目標達成率	70.3%	90.2%	92.1%

(湘南汐見台公園)

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	90,714	98,421	87,670
対前年度比		108.5%	89.1%
目標値	103,948	101,644	102,245
目標達成率	87.3%	96.8%	85.7%

目標値の設定根拠：	提案書記載目標値
-----------	----------

利用者数の算出方法（対象）：	(辻堂海浜公園) 駐車台数、施設利用者数、団体利用者数から推計 (湘南汐見台公園) 目視による計測及び施設利用者数から推計
----------------	--

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

<備考>

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。
S	

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは年2回実施。	本報告書では、年2回の詳細アンケートを使用する。指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者から高い満足度を得ている。

〔 サービス内容の総合的評価 〕

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 300 / 300 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合 的評価の回答数	217	75	3	3	1	299	
回答率	72.6%	25.1%	1.0%	1.0%	0.3%		
前年度の 回答数	185	74	12	12	2	285	
前年度回答率	64.9%	26.0%	4.2%	4.2%	0.7%		
回答率の 対前年度比	111.8%	96.6%	23.8%	23.8%	47.7%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備 考>

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上　A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満　C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	0	117,603	217,574	駐車場207,678 自販機 9,896	335,177	335,177	0	
	決算	109,739	28,082	141,042	駐車場130,688 自販機 10,354	278,863	264,146	14,717	105.57%
前年度	当初予算	0	127,981	229,984	駐車場217,790 自販機 12,194	357,965	357,965	0	
	決算	0	117,226	238,264	駐車場222,948 自販機 15,316	355,490	348,347	7,143	102.05%
令和5年度	当初予算	162	127,981	229,984	駐車場217,790 自販機 12,194	358,127	358,127	0	
	決算	162	134,874	231,345	駐車場214,577 自販機 16,768	366,381	357,163	9,218	102.58%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数					(単位:千円)
令和5年度 /	5,600	前年度 /	5,600	前々年度 /	8,762

<備考>

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	電話	2 件	・防犯上、朝 5 時から園路灯を点灯してほしい。 ・屋外時計の時刻が数分ずれているので修正してほしい。	・近隣住民から光害として苦情が寄せられた経緯を説明した。 ・個々の時計で修正作業を実施。
	口頭	2 件		
	メール	1 件		
職員対応	電話	2 件	・駐車場から出庫する車両があるのに入庫させないのはおかしい。 ・プール監視員の口調が威圧的で不快に感じた。	・路上での駐車待ちを禁止しているため、ある程度の出庫台数を確保してから案内していることを説明。 ・安全管理上、やむを得ない場合もあるが、威圧的にならないよう注意する。
	口頭	1 件		
	メール	5 件		
事業内容	電話	1 件	・イベントに伴う音楽や来園者の声が騒がしいので、イベントの中止または大音量による演奏中止を要望する。 ・ウォータースライダーの順番待ちで横入りする者がいるので対策を求む。	・スピーカーの向きや音を絞る対策を行った。また、来年度の課題として、公園周辺地域へのイベント告知を回覧し、理解を求めていく予定。 ・横入り禁止看板を設置、混雑時には順番待ち通路を延長し、必要に応じてスタッフを配置した。
	口頭	5 件		
	メール	4 件		
その他	電話	9 件	・鳩等に餌を与えないよう対策を講じてほしい。 ・自転車に対し、走行の徐行及び細い通路内への進入制限措置を徹底してほしい。 ・グラウンド利用した団体送迎で近隣道路に多数の路上駐車が発生し、通行に支障があるので対応してほしい。	・餌やりしないよう注意喚起サインを設置。 ・自転車走行の徐行は看板と園内放送で、進入制限措置はカラーコーンや自転車制限サインを目立たせて注意喚起を行った。 ・グラウンド利用者に対し、受付窓口で路上駐車を抑制する案内を行った。
	口頭	0 件		
	メール	2 件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☐ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R5. 5. 5	①交通公園で貸出した子供用自転車で走行中、補助輪の片方が外れた。運転者に怪我はなかった。 ②翌営業日に電話とメールにて報告あり。 ③貸出前点検に見落としがあったことから、再発防止対策として、点検の確実性を増すため、貸出前と貸出後の2回点検及びチェック項目を入れた報告書を作成し実施した。 ④無 ⑤無 ⑥無
R5. 6. 18	①交通公園で貸出した子供用自転車で走行中の男の子(6歳)に、後方から来た小学2年生くらいの自転車と接触しお互いが転倒した。 ②同日に電話とメールにて報告あり。 ③後方から来た小学生はそのまま立ち去り、追突された子供は額から頬にかけて裂傷していたため、救急車にて病院へ搬送。 後方からきた自転車のスピード出しすぎ及び無理な追い越しが原因であったため、再発防止対策として、貸出自転車場所に自転車走行時の速度注意喚起サインを設置。 ④無 ⑤無 ⑥無
R5. 9. 10	①ジャンボプール内のスライダーを滑走中にひじを負傷したとの訴えがあり、設備不良が原因として、施設の原因究明と治療費の請求を要望された。 ②翌営業日に電話とメールにて報告あり。 ③当日のプール開園前の通常点検で異常は無く、翌日に専門業者による詳細点検も実施したが異常は無かったことから、点検結果をお伝えしながら説明し瑕疵が無いことを納得してもらった。 ④無 ⑤無 ⑥無
R5. 11. 1	①指定管理者職員が一般道沿いの駐車場から車道に出る際、歩道上を走行中の自転車と接触し、自転車の女性が転倒した。 ②同日に電話とメールにて報告あり。 ③病院で診察の結果、入院不要の打撲であった。再発防止対策として、細心の注意を払いながら運転するよう全職員に指導を行った。 ④無 ⑤指定管理者の保険で対応予定。 ⑥無
R6. 3. 18	①突風により、公園案内看板の木製支柱が根元から倒れた。けが人なし。 ②同日に電話とメールにて報告あり。 ③同様の看板2箇所、の緊急点検を行い、支柱の根元に腐食が見られた1箇所の撤去を行った。再発防止対策として、看板類を点検する際、支柱根元の打音点検を実施。 ④無 ⑤支柱の腐食防止用に定期的な塗装修繕を実施していたが、打診点検を行っておらず、支柱内部の腐食が発見できなかった。 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。